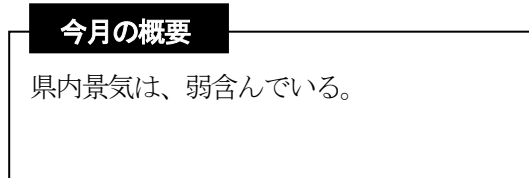
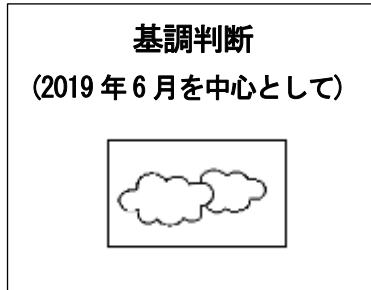
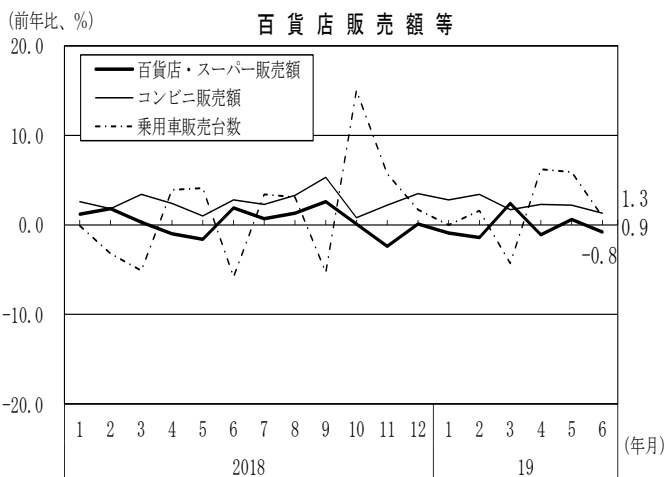


●最近の県内経済

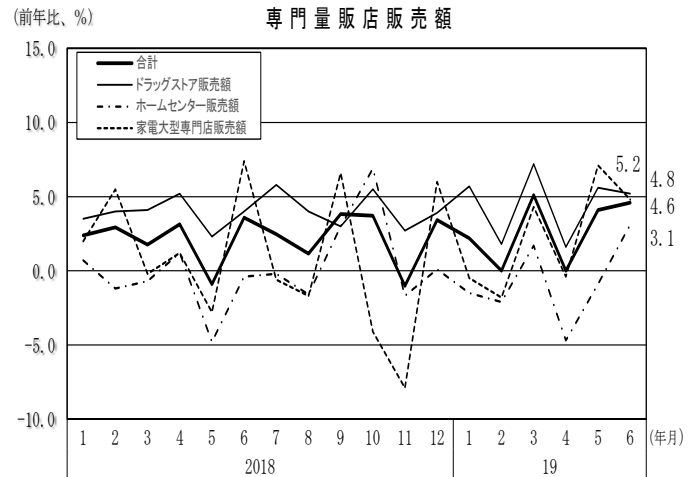


1 個人消費 持ち直し



(資料) 経済産業省、埼玉県自動車販売店協会など

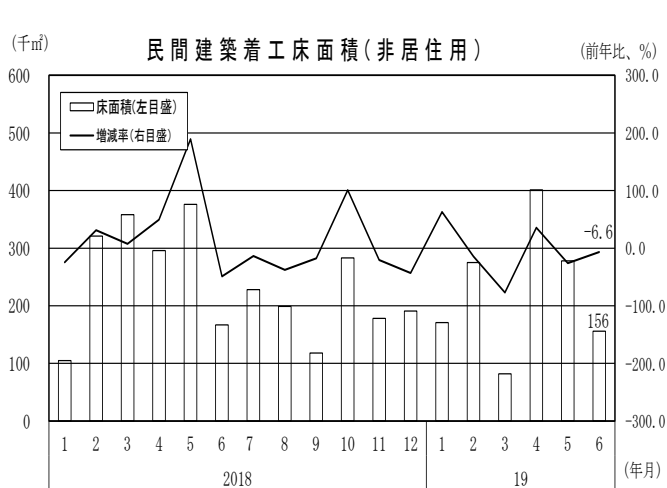
6月の百貨店・スーパー販売額(店舗調整前)は、831億円で前年比0.8%減となった。スーパーは同0.3%増と2か月連続で増加した一方、百貨店が同5.0%減と8か月連続の減少となった。コンビニ販売は、同1.3%増と堅調に推移している。乗用車販売(軽含む)は、同0.9%増となった。内訳をみると、普通車が同0.3%減少したが、小型車が同1.0%増、軽乗用車が同2.1%増となった。



(資料) 経済産業省

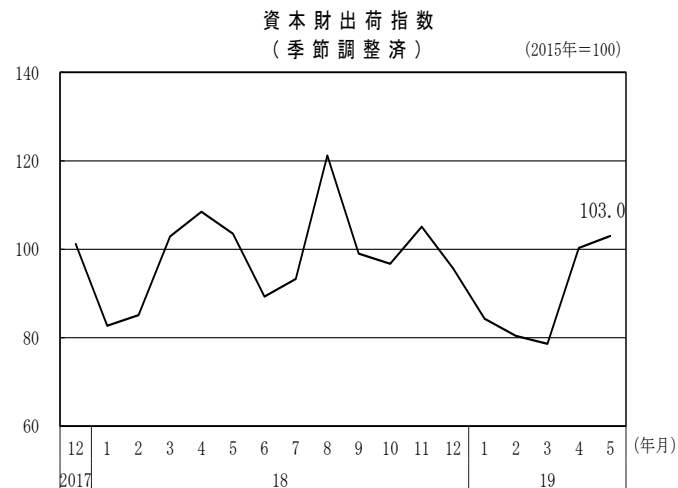
6月の専門量販店販売額は、659億円で同4.6%増と2か月連続で増加した。内訳をみると、ホームセンターが165億円で同3.1%増と3か月ぶりに増加したほか、ドラッグストアは338億円で同5.2%増、家電大型専門店は155億円で同4.8%増となった。

2 設備投資 弱含み



(資料)国土交通省

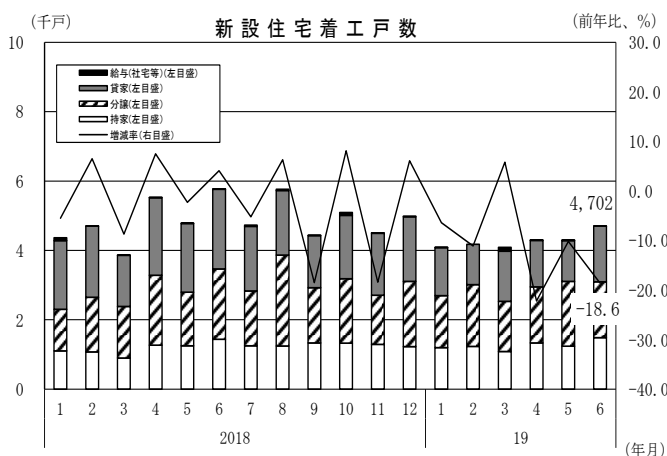
6月の民間建築着工床面積(非居住用)は、156千㎡で前年比6.6%の減少となった(年初来累計では同16.0%の減少)。用途別にみると、事務所、倉庫は増加したものの、店舗、工場及び作業場が減少した。



(資料)埼玉県

5月の資本財出荷指数(季節調整済)は、103.0で前月比2.7%の上昇となった(2か月連続の上昇)。

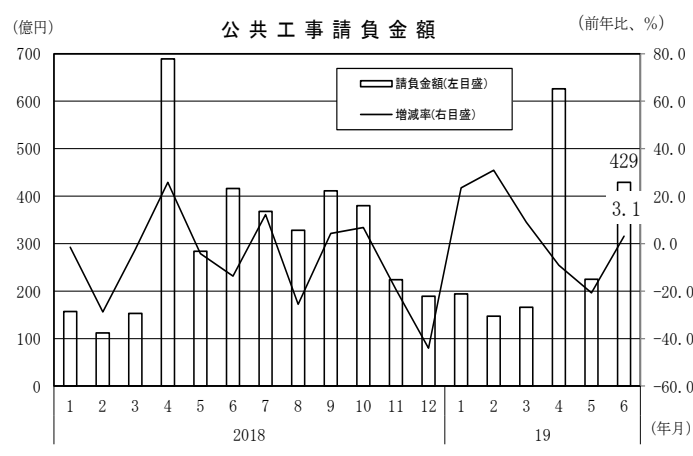
3 住宅建設 減少



(資料)国土交通省

6月の新設住宅着工戸数は、4,702戸で前年比18.6%減と3か月連続の減少となった(年初来累計では同11.6%の減少)。利用関係別にみると、持家が1,487戸で同3.6%増となった一方、貸家が1,603戸で同30.2%減、分譲マンションが275戸で同58.3%減、分譲戸建てが1,334戸で同2.7%減といずれも減少した。

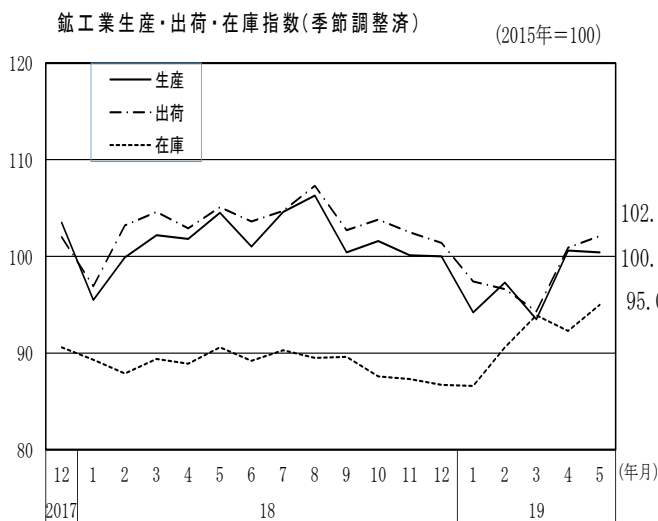
4 公共工事 横ばいの動き



(資料)東日本建設業保証株式会社

6月の公共工事請負額は、429億円で前年比3.1%増となった(年初来累計では同1.3%の減少)。6月単月を発注者別でみると。市区町村が減少した一方、国、独立行政法人等、都道府県が増加した。

5 生産活動 このところ持ち直し

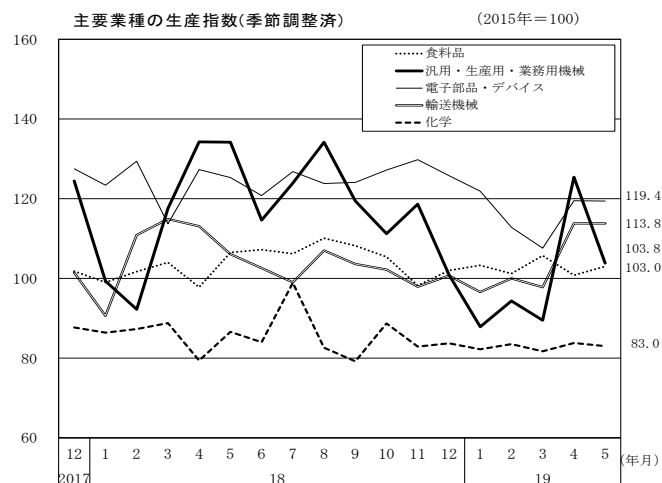


(資料) 埼玉県

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、100.4で前月比0.2%低下した(2か月ぶりの低下)。非鉄金属(アルミニウム圧延製品)、業務用機械(精密測定機)などが上昇したが、生産用機械(フラットパネル・ディスプレイ製造装置)、情報通信機械(カーナビゲーション)、化学(化粧品)などが低下した。

出荷指数(同)は、102.1で同1.2%上昇した(2か月連続の上昇)。生産用機械(フラットパネル・ディスプレイ製造装置)、鉄鋼(粗鋼)などが低下したが、情報通信機械(カーナビゲーション)、非鉄金属(伸銅製品)、食料品(炭酸飲料)などが上昇した。

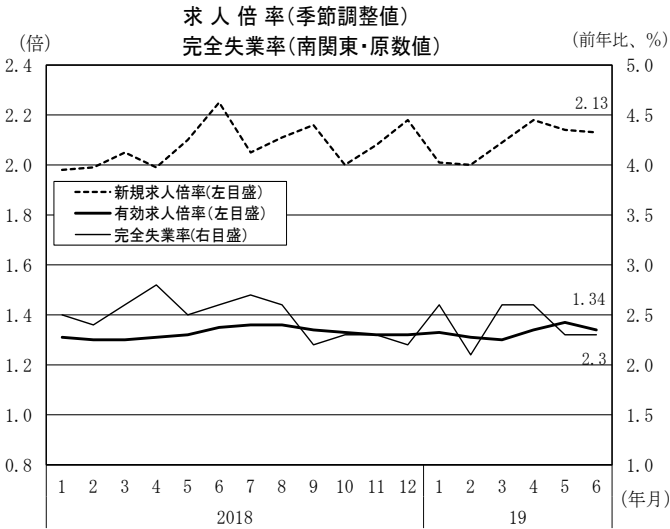
在庫指数(同)は、95.0で同2.9%上昇した(2か月ぶりの上昇)。汎用機械(圧縮機)、非鉄金属(銅電線)などが低下したが、輸送機械(乗用車)、化学(印刷インキ)などが上昇した。



(資料) 埼玉県

- ◆ 食料品の生産指数(季節調整済)は、103.0で前月比2.2%上昇し、2か月ぶりの上昇となった。
- ◆ 汎用・生産用・業務用機械(同)は、103.8で同17.2%低下し、2か月ぶりの低下となった。
- ◆ 電子部品・デバイス(同)は119.4で同0.1%低下し、2か月ぶりの低下となった。
- ◆ 輸送機械(同)は、113.8で前月比横ばいとなった。
- ◆ 化学(同)は、83.0で同1.0%低下し、2か月ぶりの低下となった。

6 雇用情勢 着実に改善

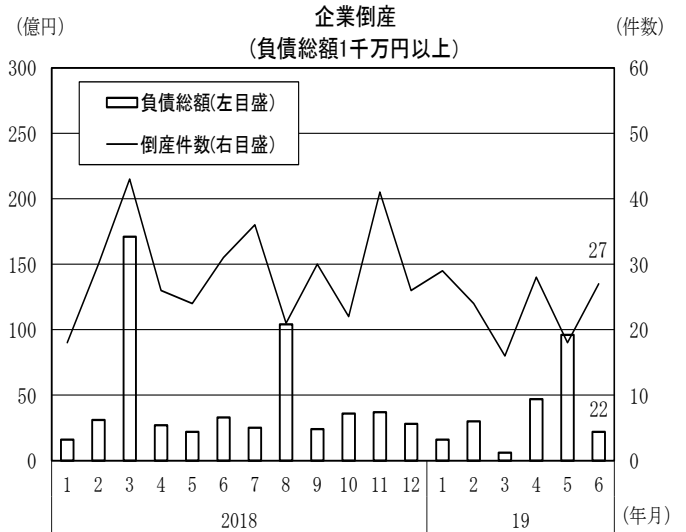


(資料)厚生労働省、総務省

6月の新規求人倍率(季節調整済)は2.13倍で前月比0.01ポイント、有効求人倍率(同)は1.34倍で同0.03ポイント、ともに低下した。

完全失業率(南関東、原数値)は、前月比横ばいの2.3%と低水準で推移している。

7 企業倒産 低水準



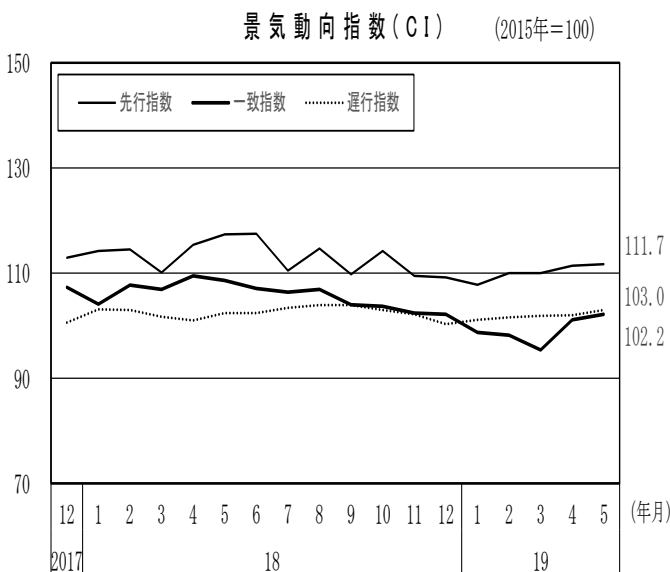
(資料)帝国データバンク

6月の企業倒産件数は27件で前年比4件の減少、負債総額も22億円で同11億円の減少となった。

業種別にみると、サービス業が7件で最も多く、次いで建設業が6件、製造業と卸売業がともに5件となっている。主因別では、販売不振が24件で最も多くなっている。

〈参考〉

景気動向指数(CI) 下げ止まりを示している



(資料)埼玉県

5月のCI一致指数(景気の現状を示す)は、102.2で前月比1.1ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。

CI先行指数(景気の数か月先を示す)は、111.7で同0.3ポイント上昇し、4か月連続の上昇となった。

CI遅行指数(景気に遅れて反応する)は、103.0で同1.0ポイント上昇し、5か月連続の上昇となった。